

島根県立松江商業高等学校 スクール・ポリシー

1. 生徒育成方針（グラデュエーション・ポリシー）

本校では、商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な、以下の力を育成します。

- (1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
- (2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

〈学科別生徒育成方針〉

【商業科】地域経済を活性化し、継続的に地域に貢献できる人材を育成する。

【情報処理科】ITの高度な専門性を備えた人材を育成する。

【国際ビジネス科】グローバルな視野を持ったビジネスリーダーを育成する。

2. 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

本校では、下記のような特色ある教育を提供します。

- (1) 「くくり募集」を実施し、1年次は全科共通の商業の基礎を学習します。2年次からは、それぞれの興味、関心や適性をもとに「商業科」、「情報処理科」、「国際ビジネス科」の3つの学科に分かれて学習します。
 - ① **商業科**：広く商業科目を学び、地域経済の発展を担う専門的な知識・技術を身につけ、興味関心に合わせ、幅広い進路選択に対応します。
 - ② **情報処理科**：高度な情報処理技術を学び、ITの急速な進化を遂げたビジネス社会で活躍するための実践力を身につけます。
 - ③ **国際ビジネス科**：簿記会計・英語の高度な知識・能力を身につけ、グローバル化が急速に進むビジネスの世界で活躍するために必要な実践的な力を身につけます。
- (2) 地域を理解し、地域・企業・大学等との協働によって、専門知識・技能を活用した実践力を身につけるために、地域に開かれた教育課程や教育活動を実践します。
 - ・ 課題研究
 - ・ 松商だんだんフェスタ
- (3) 学習意欲の向上と学習活動の理論的・体系的な理解を深めるために、資格検定取得を奨励し、目標達成に向け、粘り強く挑戦する機会を設けます。
 - ・ 全商検定試験1級合格3種目以上
 - ・ 外部検定資格取得（日商簿記1級・実用英語検定2級以上・基本情報技術者等）
- (4) 豊かな人間性、社会人としての倫理に基づく行動力を身につけるため、あいさつをはじめとするコミュニケーションを重視した活動を学校内外の教育活動に位置づけます。
 - ・ ビジネスマナー
 - ・ 部活動
- (5) 様々な活動を通して、将来の職業と進路目標を定め、多様な進路選択に対応します。
 - ・ キャリアパスポート活用

3. 生徒募集方針（アドミッション・ポリシー）

本校では、下記のような生徒の皆さんの入学を待っています。

- (1) 基本的な生活習慣が身につけている生徒
- (2) 学習・資格取得・部活動等に、目標を持って積極的に取り組むことができる生徒